

独立行政法人 国際協力機構が発行する
「サステナビリティボンド」への投資について



京都銀行（頭取 安井 幹也）は、独立行政法人 国際協力機構（JICA）が発行するサステナビリティボンドへの投資を実施しましたのでお知らせいたします。

サステナビリティボンドは、社会的課題および環境課題の解決に資するプロジェクトの資金調達のために発行される債券です。

今回投資した債券は、「JICA ソーシャル／サステナビリティボンドフレームワーク」（2023年4月7日公表）に基づき発行されており、同フレームワークは第三者評価機関であるムーディーズ・ジャパン株式会社の外部評価を取得しています。

本債券発行による調達資金は、同機構のジェンダー平等と女性のエンパワメントを推進する有償資金協力事業に充当される予定です。

当行では、今後もこのような事業活動を通じて環境・社会・経済の課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

本債券の概要

銘柄	第80回国際協力機構債券
年限	5年
発行額	200億円
発行日	2024年11月28日
充当予定事業	JICAのジェンダー平等・女性のエンパワメントを推進する有償資金協力事業（但し、石炭火力発電事業への出融資を除く）

以上

京都フィナンシャルグループでは、「地域社会の繁栄に奉仕する～地域の成長を牽引し、ともに未来を創造する～」という経営理念に基づいた企業活動を行っております。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにSDGsの目標のアイコンを明示しております。

